令和６年度学校評価アンケート結果

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成に向けて

～「Happy Hatcho!」を合い言葉に～

９／２６　ふれあい集会

１１/１８　ハッピーハ町ステージ

１１/２７～　ランランチャレンジ

１２／１６　もちつき体験

豊橋市立八町小学校

令和６年度　学校評価　児童・保護者・教職員アンケート結果

１　はじめに

保護者の皆様には、本校の教育活動に対するアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。学校評価は、学校教育目標の実現に向け、教育活動がどれだけ有効に行われたかを幅広い角度から見直し、学校運営の改善を図るために行うものです。

また、その結果を公表していくことで、学校としての説明責任を果たすとともに、課題克服に向け、学校と関わる人々との協働体制をより強化したいと考えています。学校運営協議会委員の方には、この結果をもとに来年度の方向性についてご提言をいただきます。実際に、昨年度、運動習慣の育成や体力向上の項目について、「休み時間を長くして、外遊びをもっと推奨したらどうか」というご意見をもとに、木曜日の３０分放課が実現しました。

今後も、保護者、地域の皆様とともに、より質の高い教育を目ざして努力していきます。本校の取り組みに関心を深めていただき、より多くの方からのご意見をお待ちしております。

２　集計結果とその考察

今年度の集計結果及び考察を、次頁以降のようにまとめましたので、ご報告いたします。

保護者のアンケート集計では、大部分の項目で「よくあてはまる」「ややあてはまる」の合計（肯定群）が約８０％～９０％の評価をいただきました。本校の取り組みに対して、一定のご理解・ご支持をいただいていると考えています。評価の低い項目や「記述アンケート」に書かれたご意見も踏まえながら、令和７年度の計画づくりに反映させていきます。

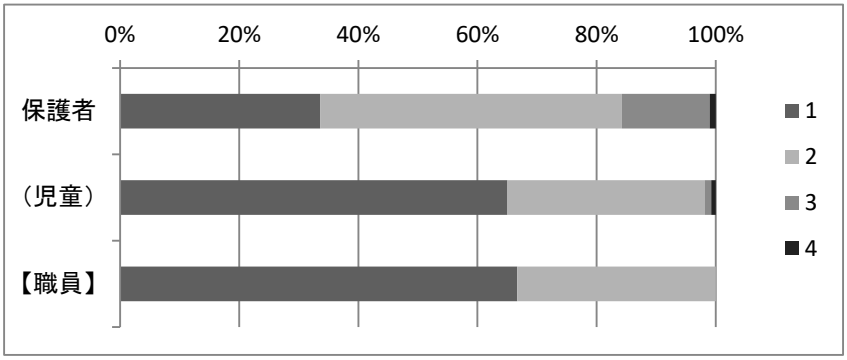
【アンケート回収率　約９６．１％】

1　自分に適した学び方を培い、活用できる確かな学力を育成する。

設問1　子どもたち（私）は、読み・書き・計算などの繰り返し学習に意欲的に取り組み、基礎的な力を身につけている。【基礎学力の定着に取り組んでいる。】

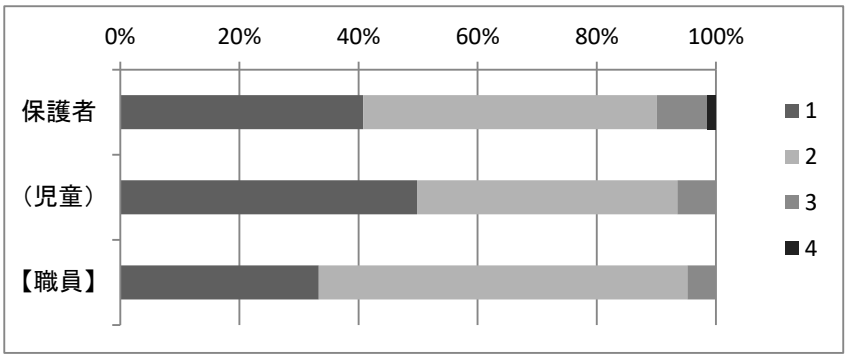
	保護者	（児童）	【職員】
1	33.6%	65.0%	66.7%
2	50.7%	33.1%	33.3%
3	14.7%	1.1%	0.0%
4	1.0%	0.8%	0.0%

1　よくあてはまる（とてもよい）
2　ややあてはまる（まあまあよい）
3　あまりあてはまらない（あまりよくない）
4　まったくあてはまらない（ぜんぜんよくない）



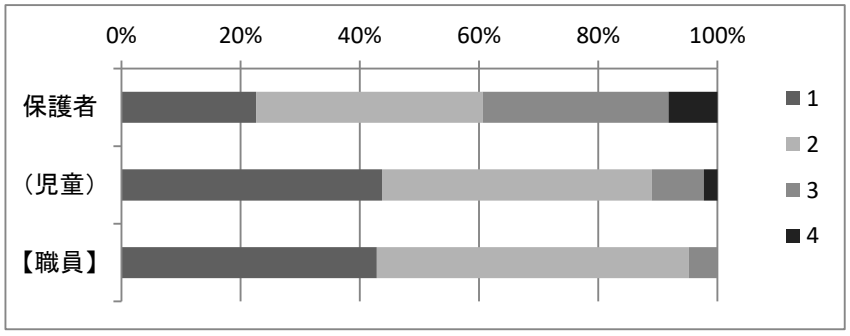
設問2　子どもたち（私）は、いろいろな教科の授業を楽しく受けている。【楽しい授業づくりを行っている。】

	保護者	（児童）	【職員】
1	40.8%	49.8%	33.3%
2	49.3%	43.7%	61.9%
3	8.6%	6.5%	4.8%
4	1.4%	0.0%	0.0%



設問3　子どもたち（私）は、自らすすんで家庭学習に取り組んでいる。【すすんで家庭学習に取り組む子どもを育成している。】

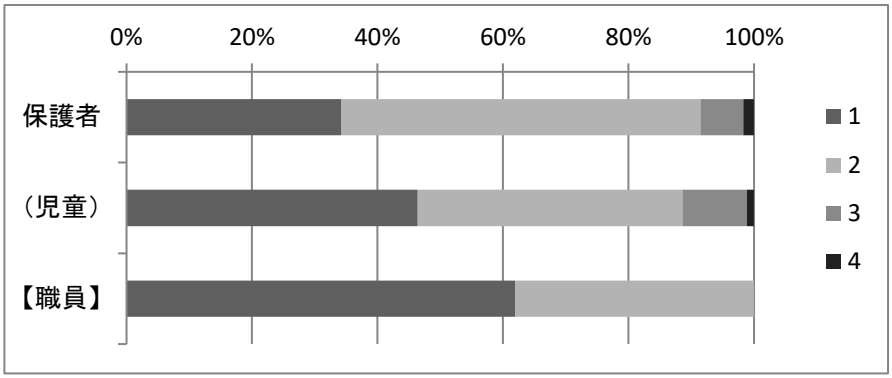
	保護者	（児童）	【職員】
1	22.6%	43.7%	42.9%
2	38.0%	45.2%	52.4%
3	31.2%	8.7%	4.8%
4	8.2%	2.3%	0.0%



設問4 学校は、子どもたちが自分の意見を述べたり、友達の意見を聞いたりする授業を大切にしている。

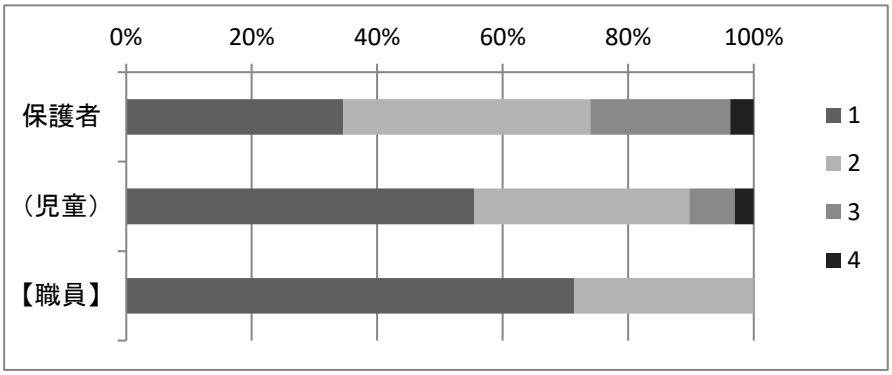
	保護者	（児童）	【職員】
1	34.2%	46.4%	61.9%
2	57.2%	42.2%	38.1%
3	6.8%	10.3%	0.0%
4	1.7%	1.1%	0.0%

1　よくあてはまる（とてもよい）
2　ややあてはまる（まあまあよい）
3　あまりあてはまらない（あまりよくない）
4　まったくあてはまらない（ぜんぜんよくない）



設問5 子どもたち（私）は、英語を使って授業を受けたり、外国人の先生とコミュニケーションしたりすることを楽しんでいる。【英語教育の推進に取り組んでいる。】

	保護者	（児童）	【職員】
1	34.6%	55.5%	71.4%
2	39.4%	34.2%	28.6%
3	22.3%	7.2%	0.0%
4	3.8%	3.0%	0.0%



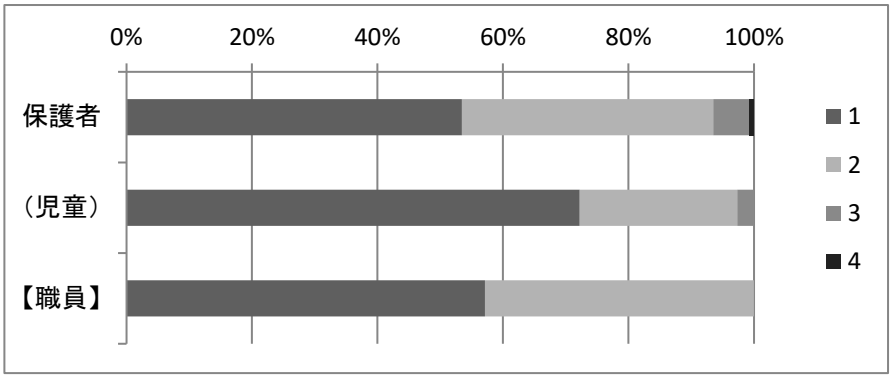
＜考察＞
設問３の「家庭学習の取り組み」では、子どもは「やってる」、一方で親は「十分ではない」と感じるという傾向は、例年通りであまり変化は見られません。文科省は個別最適な学び（個に合った学び）を推奨しており、本校においても、昨年度から全員一律の「宿題」ではなく、自分に合った方法で取り組む「家庭学習」を始めました。学校としては、重点努力目標の一つである「自分に適した学び方を培う」ことができるように今後も力を入れていきます。ご家庭においても、お子さんの学びや学び方を把握し、お子さんの実態にあった支援をしていただけるようご協力をお願いします。
設問５の「英語教育の推進」では、子どもたちの９割が「楽しんでいる」と回答しています。イマージョン学級の子どもだけでなく、通常学級のほとんどの子どもも肯定的な回答をしています。ネイティブの先生が、「English Time」や英語の授業を常に行える環境があるからこその結果と言えます。恵まれた教育環境を生かし、今後も力を入れていきます。

2　豊かな心とよい人間関係を築く力を育成する。

設問6　子どもたち（私）は、いろいろな友達と仲よく遊んだり、協力して活動したりしている。【仲よく遊んだり、協力できるように配慮している。】

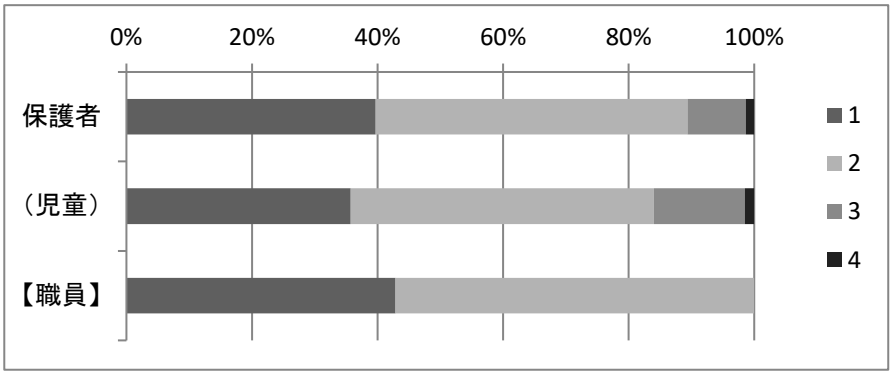
	保護者	（児童）	【職員】
1	53.4%	72.2%	57.1%
2	40.1%	25.1%	42.9%
3	5.8%	2.7%	0.0%
4	0.7%	0.0%	0.0%

1　よくあてはまる（とてもよい）
2　ややあてはまる（まあまあよい）
3　あまりあてはまらない（あまりよくない）
4　まったくあてはまらない（ぜんぜんよくない）



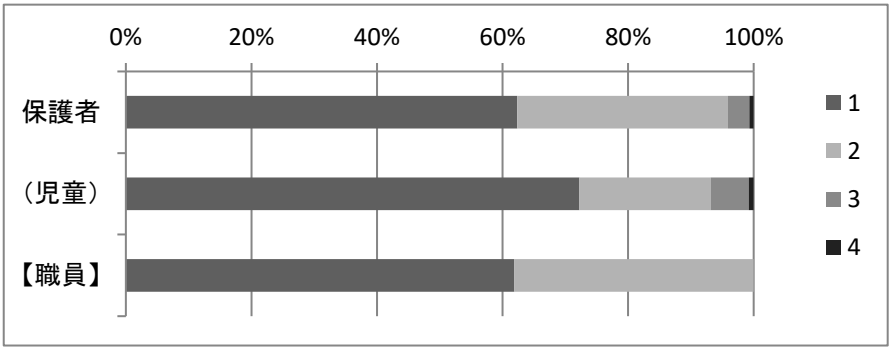
設問7　学校は、感謝の気持ちや命を大切にするなど、豊かな心を育む教育を推進している。（感謝する気持ちや命の大切さについて、クラスでよく話し合っている。）

	保護者	（児童）	【職員】
1	39.7%	35.7%	42.9%
2	49.7%	48.3%	57.1%
3	9.2%	14.4%	0.0%
4	1.4%	1.5%	0.0%



設問8　学校は、たてわり活動や行事などの異年齢学年集団活動を取り入れた仲間づくりに努めている。

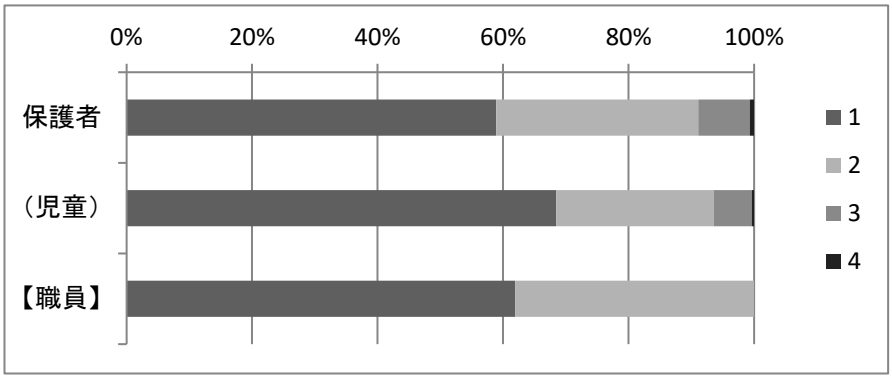
	保護者	（児童）	【職員】
1	62.3%	72.2%	61.9%
2	33.6%	20.9%	38.1%
3	3.4%	6.1%	0.0%
4	0.7%	0.8%	0.0%



設問9　子どもたち（私）は、楽しく学校に通っている。【楽しい学校、温かい学級づくりに努めている。】

	保護者	（児童）	【職員】
1	58.9%	68.4%	61.9%
2	32.2%	25.1%	38.1%
3	8.2%	6.1%	0.0%
4	0.7%	0.4%	0.0%

1　よくあてはまる（とてもよい）
2　ややあてはまる（まあまあよい）
3　あまりあてはまらない（あまりよくない）
4　まったくあてはまらない（ぜんぜんよくない）



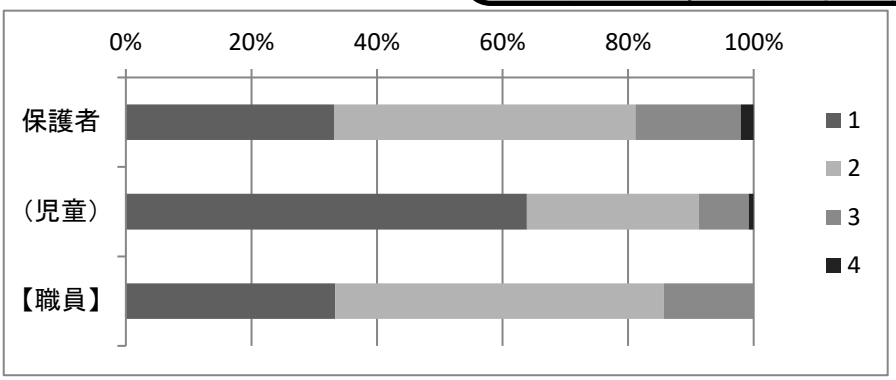
＜考察＞
　設問６や設問９からわかるように、９割を超える子どもが「友達と協力することが楽しい」「たのしく学校に通っている」と回答しています。昨年度と比べても肯定的な回答が増えており、これは全国学力学習状況調査と比較してもかなり高い回答率です。設問８にも関わりますが、本校は、学級、学年だけでなく、異学年交流（たてわり活動）も盛んであり、学校全体で温かい集団づくりを目ざしています。これまで以上に、委員会やボランティア活動などを推進し、本校の児童の長所を伸ばしていきます。

3　体力向上を心がけ、健康・安全に留意する意識・習慣づけを図る。

設問10　学校は、子どもたちの運動習慣の育成や体力の向上に取り組んでいる。（楽しく運動を行い、体力づくりをがんばっている。）

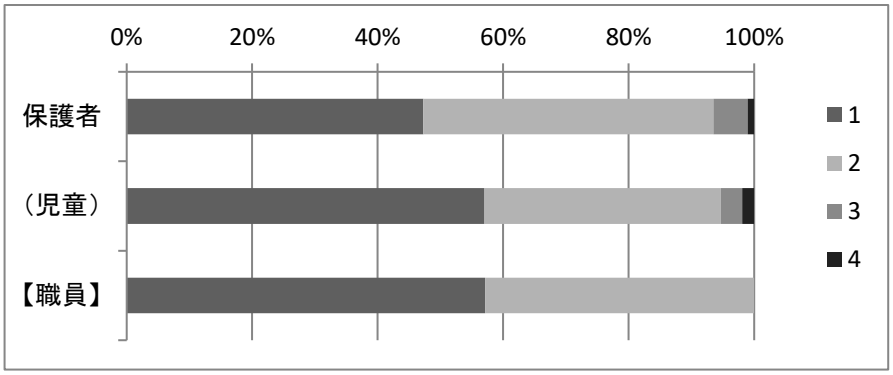
	保護者	（児童）	【職員】
1	33.2%	63.9%	33.3%
2	47.9%	27.4%	52.4%
3	16.8%	8.0%	14.3%
4	2.1%	0.8%	0.0%

1　よくあてはまる（とてもよい）
2　ややあてはまる（まあまあよい）
3　あまりあてはまらない（あまりよくない）
4　まったくあてはまらない（ぜんぜんよくない）



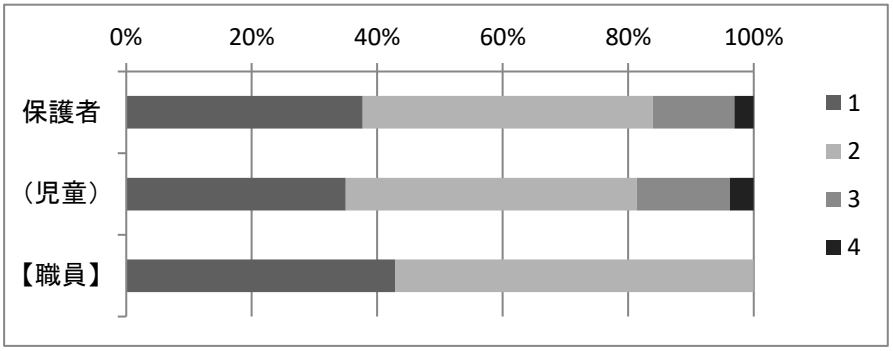
設問11　学校は、子どもたちにとって快適で安全に過ごすための施設や設備の改善に努めている。

	保護者	（児童）	【職員】
1	47.3%	57.0%	57.1%
2	46.2%	37.6%	42.9%
3	5.5%	3.4%	0.0%
4	1.0%	1.9%	0.0%



設問12　お子さん（私）は、健康に留意し、規則正しい生活習慣を身につけている。【健康や規則正しい生活を身につける子どもを育成している。】

	保護者	（児童）	【職員】
1	37.7%	35.0%	42.9%
2	46.2%	46.4%	57.1%
3	13.0%	14.8%	0.0%
4	3.1%	3.8%	0.0%



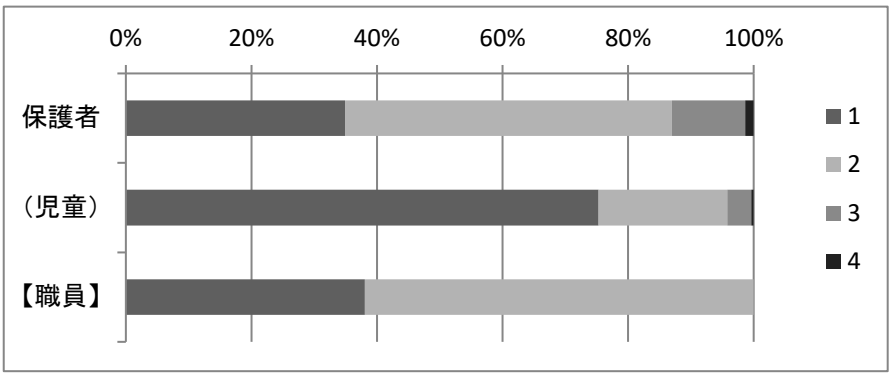
＜考察＞
　設問10の「運動習慣の育成・体力の向上」においては、保護者の肯定的な回答が８割を超えました。今年度、地域のご意見を参考に、週に１度３０分放課を設け、外遊びを推奨しています。さらに体育の授業をより一層充実させ、子どもたちの体力向上に努めてまいりたいと思います。

4　専門性・組織力を備え、目標達成のために心一つにして進む教師集団となる。

設問13　学校は、わかりやすく、学ぶ楽しさや喜びを実感できる授業をおこなっている。

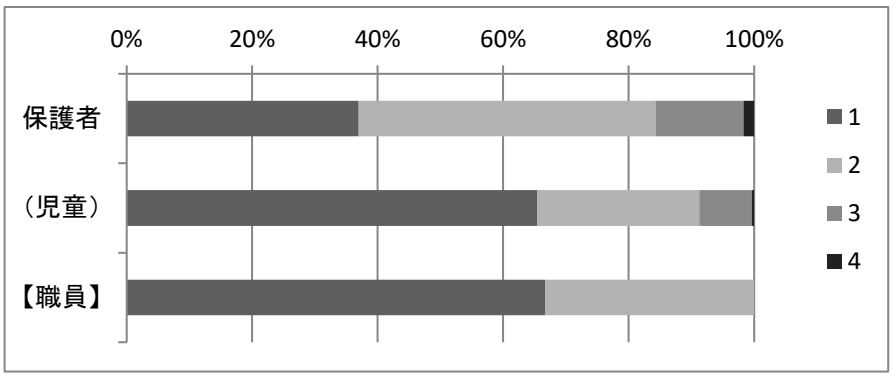
	保護者	（児童）	【職員】
1	34.9%	75.3%	38.1%
2	52.1%	20.5%	61.9%
3	11.6%	3.8%	0.0%
4	1.4%	0.4%	0.0%

1　よくあてはまる（とてもよい）
2　ややあてはまる（まあまあよい）
3　あまりあてはまらない（あまりよくない）
4　まったくあてはまらない（ぜんぜんよくない）



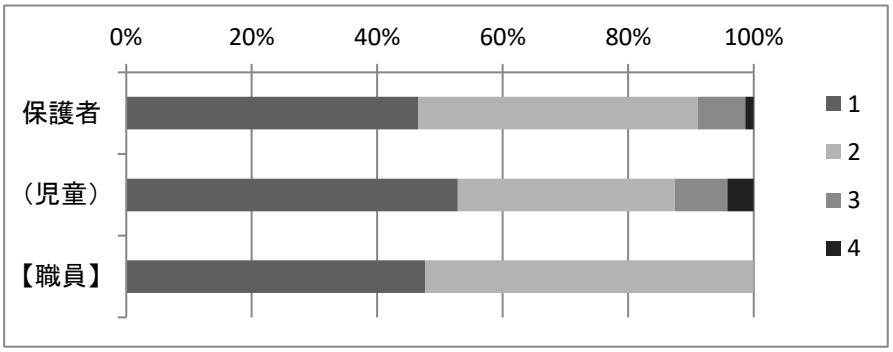
設問14　学校は、子ども一人一人に寄り添い、考えや思いを大切にしている。

	保護者	（児童）	【職員】
1	37.0%	65.4%	66.7%
2	47.3%	25.9%	33.3%
3	14.0%	8.4%	0.0%
4	1.7%	0.4%	0.0%



設問15　学校は、保護者からの相談や要望に適切に対応してくれる。（気軽に相談できる先生がいる）【適切に対応している】

	保護者	（児童）	【職員】
1	46.6%	52.9%	47.6%
2	44.5%	34.6%	52.4%
3	7.5%	8.4%	0.0%
4	1.4%	4.2%	0.0%



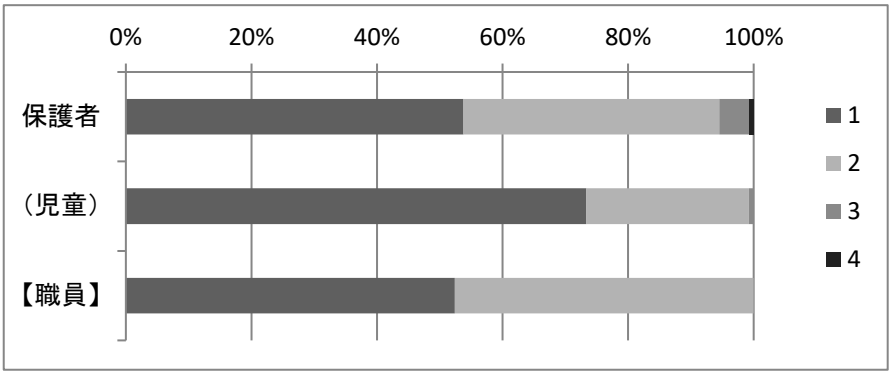
＜考察＞
　設問15の「相談や要望への対応」について、「相談しづらい」と感じている子どもは昨年度に比べると減り、「気軽に相談できる先生がいる」と回答した子どもが９割近くになりました。ただ、相談できる先生がいないと回答した子どもがいることも事実です。保護者、地域の方々、また、関係機関と連携を図りながら、子どもたちにとって相談できる大人の窓口を増やしていきたいと考えています。

５　家庭・地域から信頼され、地域と連携した教育活動を展開する。

設問16　学校は、学校新聞，ホームページ、メール配信を通じて、適切に学校の情報を提供してくれている。

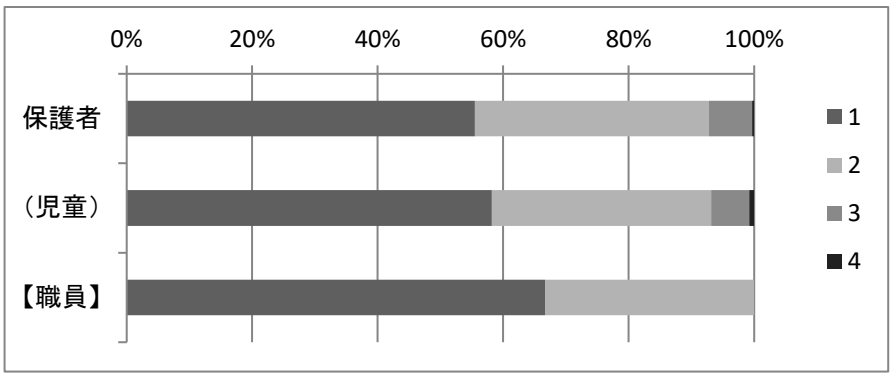
	保護者	（児童）	【職員】
1	53.8%	73.4%	52.4%
2	40.8%	25.9%	47.6%
3	4.8%	0.8%	0.0%
4	0.7%	0.0%	0.0%

１　よくあてはまる（とてもよい）
２　ややあてはまる（まあまあよい）
３　あまりあてはまらない（あまりよくない）
４　まったくあてはまらない（ぜんぜんよくない）



設問17　学校は、地域とともにある魅力ある学校づくりを進めている。

	保護者	（児童）	【職員】
1	55.5%	58.2%	66.7%
2	37.3%	35.0%	33.3%
3	6.8%	6.1%	0.0%
4	0.3%	0.8%	0.0%



＜考察＞
　設問１７の「地域とともにある学校づくり」では、保護者、子ども、職員とも９割以上が肯定的な回答をしています。昨年度から八町小は、コミュニティ・スクールになり、今まで以上に地域の方が学校教育に携わっています。八町サポーター（学校教育活動を支えてくださるボランティアの方）の登録数も１２０を超え、子どもたちが地域の方と関わる機会が増えています。学校運営協議会での協議内容は、年２回発行し全世帯に配付している「八町コミュニティ」に掲載されていますので、ぜひご覧になってください。
　子どもたちが多くの大人と関わることは、子どもたちのコミュニケーション力や自己肯定感の向上につながります。八町サポーターをさらに増やし、学校と地域が一緒になって子どもたちを育てる風土を定着させていきたいです。

令和６年度　学校評価　保護者の声（アンケートより一部抜粋）

【学習活動、体験的活動、家庭学習等について】

- 宿題がなくなり、昨年度はなかなか家庭学習が進みませんでした。今年度は進度に合わせた目安を示していただいているので、家で見ることができ助かっています。
- 学校全般において意欲的に取り組めています。先生方のきめ細やかなサポートのおかげです。いつもありがとうございます。
- 英語のプリント課題などあれば、やりたい人のみでいいので出してほしいです。
- イマージョンについて、わが子は「い組」ですが、「い組」の子もネイティブの先生方と積極的な交流ができるようになるといいなと思います。体育の時の説明が英語で理解できないと説明だけで体育が終わったことがあると卒業した子が言ってました。英語嫌いにはならないでほしいです。放課等に、英語でボードゲームをする等、楽しく英語が使える機会がほしいです。イマージョンの子たちも一緒に遊んで楽しいかどうか、ご配慮ください。「い組」でも、イマージョンクラスのある八町小学校が好きと思えるとよいです。

昨年度から自分に合った方法で取り組む「家庭学習」に変わったことについては、少しずつ浸透しているように感じます。学校としては、本校の重点努力目標にもあるように「自分に適した学び方を培う」ことができるように、個に応じた学びを充実させることが大切であると考えています。引き続き、ご家庭におかれましても、お子さんの学習状況を把握し、お子さんの学びに合った支援をお願いします。

【学校行事やその内容等について】

- 青空フェスティバルについて、赤白と学年はパッと見てわかるようにしてほしいです。競技と競技の間を短く、競技の時間を長くしてほしいです。題名や内容等、小学生らしく成長を感じるものがよいです。先生もどの先生が赤か白かわかるようにしてほしいです。赤 VS 白の全員競技は、大玉転がしではなく、一人一人が参加してる感があるものにしてほしいです。
- ハッピー八町ステージでは、きびきびとした動き、大きな声、内容をしっかり理解している様子などすばらしく、感動しました。
- マラソン大会について、タイム走の部を設けてくれたことで、わが子は参加しやすくなりました。ありがたかったです。
- 修学旅行で海外に行ったり、夏休みなど休暇を利用して短期留学などの機会があったりするといいと思います。

青空フェスティバル（運動会）、ハッピー八町ステージ（学習発表会）、マラソン大会については、いただいた意見や職員の反省をもとに、来年度のあり方や内容、その行事の目的や目標についても検討しています。実際に、昨年いただいた声をもとに、マラソン大会については、今年度新たな取り組みを始めました。

その他いただいた意見についても、全職員で共有し、来年度の教育計画、行事立案に生かしてまいります。

【安全、環境整備等について】

- 夏休み明けのクーラーの掃除ができていなかったようで、ほこりが降ってきたと話していました。１週間ほど、目のかゆみ、鼻水が止まりませんでした。

お子さんの健康を害してしまったようで、大変申し訳ありませんでした。特に、長期休業明け等に、環境を整えて子どもを迎えられるよう気をつけてまいります。

子どもたちの安全や健康を守るために、環境整備を行うことは学校の責務です。職員一同、意識を高くもって、学校教育を行ってまいります。

【その他】

- 給食を食べる時間が短いので、もう５分～１０分長くなると、よく噛むことができ身体的にもよいのではないでしょうか。食べる時間は楽しい時間なので、増やしていただきたいです。食べることが遅い子は２０分間では食べられないと思います。
- 学年帽は持ち上がりにしてほしいです。
- いつもご指導ありがとうございます。わが子ですが、八町おはなしSHOWCASE、学級代表の立候補、その他、自分から参加してみようかな、ためかもしれないけどやってみようかなとチャレンジする姿勢が去年より増えています。やる気、気力がとても重要だと思っています。ありがとうございます。
- コミュニティ・スクールの学校運営協議会の情報を透明化してほしいです。
- 保護者や教員という立場を超えて話ができる環境を作っていけたらいいなと思いました。
- 今年度も子どもの気持ちに寄り添いご指導いただきありがとうございます。折に触れて、先生方がかけてくださる言葉を、子どもがとてもうれしそうに話してくれます。
- 担任の先生や支援員さんが、日々丁寧にご指導してくださり、毎日楽しく学校へ通うことができています。ありがとうございます。
- いつも熱心にご指導いただき、大変感謝しています。ありがとうございます。

例年以上に、学校への感謝の声が多く届き、とても心が温まりました。ありがとうございます。私たちも、これからも子どもたちを褒めたり、認めたりする機会を大切にしたいと思います。そして、保護者の皆様とも更によい関係を築いていけるように努めていきます。

その他いただいた意見についても、全職員で共有し、よりよい指導・支援に生かしてまいります。

信頼される学校とは、情報をしっかりと発信、受信できる学校であると捉えています。そうした意味で、今回さまざまな声をいただき、まだまだ発信が不十分であること、そして、受信した意見をどのように反映させていくかが今後の課題であると切に感じました。たくさんのご意見をありがとうございました。